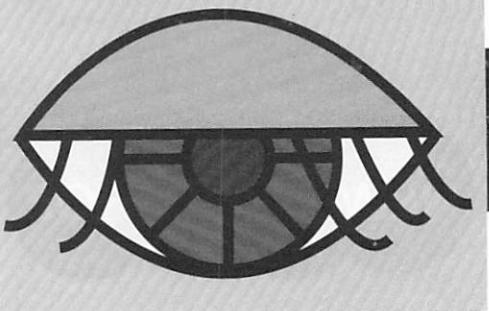


FAME report



京都ノソキ見トピックス



キャバレー・ナイト

- 3月26日(日)
- クラブメトロ
- ショータイム(予定)

1st 10:00 PM
2nd 11:30 PM

出演(踊り子) 夏草はるか
(演奏) ランデ・ヴレ
(司会) ロザンナ・ヒデ
(音盤収録モックン・カズロー)
2000円(1DRINK付)

問 METRO
075-752-4765

京の夜を彩る注目のイベント。

「あそぶとあらへん」などと嘆くことなかれ。
街のハコは、夜ごとにその顔を変えているのだから。

なんか、おもしろいことないかあ。京都の夜の街に、こんな声が聞こえてきた。見ればヒマと金を持て余しそうな(?)学生風。また、別のところから声がする。「どこに遊びに行つても、こどもばかりやなあ」と、こちらは仕事に追われるサラリーマンか、アフターファイブの行き場を嘆くことしきりのようである。確かに京の街は小さく、羽をのばす夜のハコも限られているように見える。だが、夜ごとにその顔を変えるハコも豊富にあることに、あなたは気づいているだろうか。なんかおもしろいことないやろかとつぶやく前に、今夜の色が何色なのかが察知できるよう。好奇心は常にふくらませておいたほうがいい。ひとが集まるところには、必ずその空気の色がある。それが見えるようになれば、京都の夜を遊泳するのがもっと樂しくなるはずだ。では、これから京都を新しい色に染めそうなイベントを紹介しよう。

まずは、古き良き時代の郷愁をできるというイベントがこれ。METROの「キャバレー・ナイト」である。昭和初期にその華を咲かせたが、老いも若きも(?)思う存分に堪能できる。

ころは期待しておいて頂きたい。月行なわれるのは、26日の日曜日。その後は奇数月の第四日曜日に定期的に行なわれる予定だ(その次の回は5月28日)。ステージを彩る銀のモールや、ダンサーの肢体に妖しい輝きを添えるミラー・ボールが、ノスタルジーをぶんぶん醸し出す官能的な夜。本当の大人だけが来ることのできる遊び場が、またひとつ増えたのは嬉しいことである。

そして、音楽好きにはこちらをオススメしたい。RAG創業14周年記念「東原力哉十四夜音語り」である。昨年の4月、看板を挙げてから早くも13年を迎えたRAGが、記念として行なった前代未聞のイベント「東原力哉十三夜音語り」。今や名実共に日本を代表するスーパー・ドラマー東原力哉が自らプロデュースしたこのライブは、13日間にわたって、Jazz, Blues, Rock等さまざまなジャンルの一流アーティストたちを相手に繰り広げた、連日100%完全燃焼の一大ステージであった。そして今年の再び4月。あの耐久レースライヴが復活したのである。今回は言わずもがな14周年にあわせた14夜、昨年よりもさらにパワ

月行なわれる月は、26日の日曜日。その後は奇数月の第四日曜日に定期的に行なわれる予定だ(その次の回は5月28日)。ステージを彩る銀のモールや、ダンサーの肢体に妖しい輝きを添えるミラー・ボールが、ノスタルジーをぶんぶん醸し出す官能的な夜。本当の大人だけが来ることのできる遊び場が、またひとつ増えたのは嬉しいことである。

ころは期待しておいて頂きたい。月行なわれるのは、26日の日曜日。その後は奇数月の第四日曜日に定期的に行なわれる予定だ(その次の回は5月28日)。ステージを彩る銀のモールや、ダンサーの肢体に妖しい輝きを添えるミラー・ボールが、ノスタルジーをぶんぶん醸し出す官能的な夜。本当の大人だけが来ることのできる遊び場が、またひとつ増えたのは嬉しいことである。



東原力哉

〈東原力哉十四夜音語り〉

・4月24日(月)～5月7日(日)

・Live Spot RAG

・開場18:00PM 開演19:30PM

・出演 東原力哉、古谷充、土岐阜英史、

岩見和彦、野呂一生、渡辺香津美、南佳孝、

鮎川誠、山下洋輔 ほか

・料金は日によって異なる

(要問い合わせ)

ラグインターナショナルミュージック

075・712・5838



渡辺香津美



山下洋輔



本多俊之



近藤房之助



鳴瀬喜博



南佳孝



野呂一生



是方博邦

「夜に咲き乱れる一輪の華」夏草はさるが娘。そして演奏は「京都の夜の怪人」とことムッシュ・アンディ率いるランデ・ヴァード。音楽を担当するのは関西きってのお皿芸人、モックン・カズロー、そしてオーディエンスのお相手をロザンナ・ヒデが務める。特別アトラクションとしては、「マンボ・ステップ講座」なるものも用意されているので、そちらへんのと

アップされたステージになりそうだ。大成功をおさめたライヴの第二弾であり、またゴールデンウイークをはさむということもあって、全国から駆けつけるファンの熱気が想像される。このマランソン・ライヴがスタートを切るのは4月24日(月)だ。出演者は東原力哉を始めとして、日替りで本多俊之・古谷充・土岐英史(sax)・岩見和彦・野呂一生・是方博邦・渡辺香津美・和田アキラで本多俊之・古谷充・土岐英史(sax)・岩見和彦・野呂一生・是方博邦・渡辺香津美・和田アキラはさむということもあって、全国から駆けつけるファンの熱気が想像される。このマランソン・ライヴがスタートを切るのは4月24日(月)だ。出演者は東原力哉を始めとして、日替りで本多俊之・古谷充・土岐英史(sax)・岩見和彦・野呂一生・是方博邦・渡辺香津美・和田アキラで本多俊之・古谷充・土岐英史(sax)・岩見和彦・野呂一生・是方博邦・渡辺香津美・和田アキラ